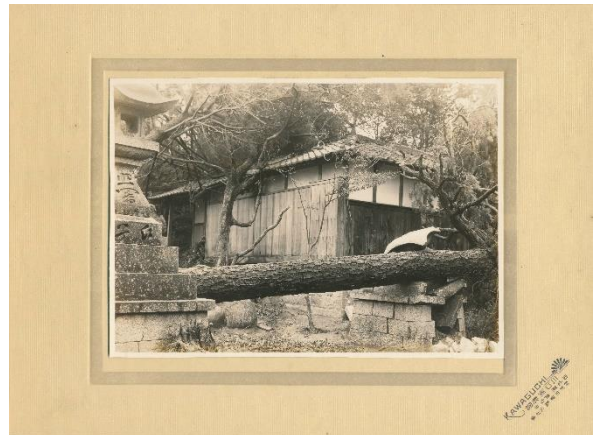




新たに発見！89年前の室戸台風災害写真



新発見の室戸台風災害写真



新発見の室戸台風災害写真と貼られていた台紙

概要説明

89年前の昭和9（1934）年9月21日に日本を襲った「室戸台風」。

その災害写真が、新たに発見されました。

当時の四條畷村では合計111棟の建物が全壊しましたが、市内の被災状況写真は、これまで当時の大阪府立四條畷中学校の被害写真のみが知られていました。

しかし、今年（令和5年）、新たに市民から寄贈を受けた資料の中に、神社が被災している写真が3点みづかり、四條畷市学芸員の調査により、写っている周辺の風景や、石灯籠の特徴から四條畷市岡山地区の「忍陵(しのぶがおか)神社」と判明。過去の災害記録との対照と、写真台紙の様式から、昭和9年の室戸台風被害を写したものと確認しました。

この神社には、これまで「室戸台風で社殿が倒壊した」との記録や言い伝えが残っていましたが、詳しい被害の様子を写した写真を市で確認したのは初めてのことです。

特別展で写真を初公開！

第38回特別展「てんにふじのさいがいをおこすあり 天二不時之災害ヲ起ス有り のちのまおくとなす 後ノ記憶ト為ス 一遺跡と記録にみる災害と防災—」

四條畷市が所蔵する、100年前の大正12年（1923）9月1日に起きた関東大震災の災害写真や、市内の発掘調査でみつかった断層や洪水痕跡などの関係資料も展示予定。

日時▶ 令和5年10月3日(火)～12月10日(日)

※月曜休館・ただし10月9日は開館し10月10日休館

場所▶ 四條畷市立歴史民俗資料館（大阪府四條畷市塚脇町3番7号）

問い合わせ

電話 072-877-2121〈代〉

スポーツ・文化財振興課 担当：實盛（じつもり）良彦（内線860）